

理数科(1年)校外研修

滋賀県立琵琶湖博物館へ研修に行きました



天気が良く、
琵琶湖が良く見えました

午前:館内の見学

・琵琶湖の自然や文化について学ぶことができました



午後:琵琶湖のプランクトンの観察(前半、後半グループに分かれて実施)

・館内の実習室で職員さんからプランクトンの講義を受け、プランクトンネットの使い方を学習



普通に掬っては1Lにミジンコ1匹いるかどうか…
プランクトンネットを使うと、本来の何百倍もの濃度で
ミジンコをとることができるそう



「小さい生き物だけがプランクトンではないんだ!」

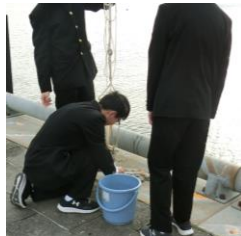
※プランクトン:水の流れに逆らって動くことのできない生物(巨大なもの例:エチゼンクラゲ)

・琵琶湖でプランクトンを採取



↑琵琶湖にプランクトンネットを
投げます(全員が投げました!)

タイミングよく紐を手繰り寄せてネットを
回収。とれたものを容器へ移します→



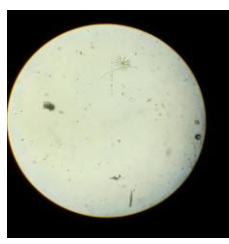
肉眼でも何かが
動いているのが
分かります

・博物館実習室へ持ち帰り観察



光学顕微鏡、実体顕微鏡を
用いて観察しました

限られた時間の中でしたが、ミジンコなどが
たくさん見られました



今回採取したプランクトンは、博物館の魚のえさになるそう。
自宅へ持ち帰る場合は、地元の生態系を守るために、絶対にそ
のまま流していけないと注意がありました。

<生徒感想より>

・グループで協力して楽しく実習することができて良かったです。初めはプランクトンについてよくわからなかったけど、実習を通してプランクトンを実際に見たりしてプランクトンについて楽しく学びました!もっと調べてみたいです!
・様々な種類のプランクトンが見られたので楽しかった
・プランクトンを見ることができて良い経験になった。中学のころミジンコを見たときは、正直気持ち悪いと思っていたが、今回見たら、思ったよりかわいかった。丁寧にプランクトンの採取方法や顕微鏡の使い方を教えてもらって、とても楽しかった。